

熊本子ども囲碁便り 77

2020.09.15

NPO法人熊本子ども囲碁普及会 HP: <http://www6.plala.or.jp/kumamoto/>
メール: kumamotokodomoigo@yahoo.co.jp

■ 史上最年少の 小学生肥後本因坊 誕生！！ 國松聡君（託麻原小 6 年）快挙！！！！

8 月 23 日（日）に第 67 期肥後本因坊戦（熊日主催）3 番勝負の第 2 局がおこなわれ、第 1 局に続き託麻原小 6 年生の國松聡五段が、東龍司六段に勝ち、史上最年少である小学生肥後本因坊となりました。

國松君は 7 月 27 日に行われた代表決定戦で県内の強豪やライバルの中学生に勝った後、指導を受けた高段者にも勝ち、代表となりました。今年は内田直也名誉肥後本因坊の勇退によって、代表同士の 3 番勝負となり、最後までずっと持ち味の攻めの姿勢を崩さず、盤上に自分の碁を表現できた國松くんの立派な姿勢がこの栄光に繋がった一番の要因だと感じました。

来年は代表を迎え討つ立場になりますが、國松肥後本因坊の防衛や他の小中学生の活躍に期待が膨らみます。



対局会場の様子

肥後本因坊になった國松くんからひとこと頂きました。

肥後本因坊を獲得できて嬉しいです。これまで教えてくださった先生方のお陰です。
これからも仲間と一緒に頑張っていきます。応援ありがとうございました。（國松聡）



共に喜ぶ國松聡君と弟の慶君

ちなみに、肥後本因坊とは

熊本県のアマチュア囲碁界における 2 大タイトルの 1 つです。今年は、2 月の熊本市予選から始まり、7 月までの地区予選で総勢約 130 名が参加しました。7 月に代表者決定戦があり、勝ち残った 2 名による三番勝負が 8 月に開催されました。三番勝負は、通常は大盤解説会が開かれますが、今年はコロナ禍で中止になりました。来年は、代表者決定戦で勝ち残った者が、國松肥後本因坊に三番勝負を挑みます。

もう 1 つ肥後碁聖という 1 年限りのタイトルがあります。肥後碁聖は、昨年 11 月に砂取小 6 年（現在真和中 1 年）の栗山莉一君が獲得しています。

今年の肥後碁聖戦には予選から参加になります。

熊本県の 2 大タイトルは、熊本囲碁史上、初めて小中学生が占めることになりました。



肥後本因坊
國松聡君（小6）



肥後碁聖
栗山莉一君（中1）

■ ■ 熊本豪雨災害のお見舞い

熊本子ども囲碁普及会では、今年は、コロナ禍の中、研鑽会や交流大会等を中止していましたが、そんな中、今度は7月の熊本豪雨災害により、特に人吉地方では自宅や囲碁教室が浸水被害を受け、碁盤碁石が流失等して対局機会が失われる事態となりました。災害を受けられた方々には、心からお見舞い申し上げます。

また、浸水被害を受けた囲碁教室で使用する碁盤碁石は、普及会理事等の有志数名から早速寄贈していただき、9月から教室が再開できることになったそうです。大切な碁盤碁石を寄贈された方々には、本当にありがとうございました。

NPO 法人熊本子ども囲碁普及会理事長 福岡 喜一郎

■ ■ ビッグプレゼント

令和2年6月20日、尾ノ上校区在住の一篤志家様から熊本子ども囲碁普及会に対して10万円の寄付金を頂きました。賛助会員様を通じてのプレゼントです。ありがとうございました。子どもたちの為に大事に使わせていただきます。

京塚こども囲碁教室 田中信夫

■ ■ 「囲碁と息子とそして私」

大変久しぶりに寄稿させていただきます。

本当ならば、3月21、22日に大阪商業大学で開催を予定されておりました、第14回全国高等学校選抜囲碁大会のご報告をしたかったところですが。今もなお計り知れないウィルスの脅威により、年度末に予定されていたさまざまな全国大会が中止を余儀なくされ、今年度の集大成と闘志を燃やしていた若い囲碁棋士の皆さんが無念な思いをされたことを、とても残念に思います。ここ数年の、小学生的のハイレベルな戦いには目を見張り、将来がとても楽しみです。

高校生になると、年に3回の全国大会がありますよ。

○まず、**全国高等学校総合文化祭**。これは、唯一学校の枠を超え県でチームを作ります。各県から男女1名ずつが個人戦に、重複なく男子2名と女子1名で団体戦に出場します。他県の選手と部屋が一緒になったりして、碁盤越しではない交流も楽しいものようです。

○次に、**文部科学大臣杯高校囲碁選手権大会**。こちらは、小中学校であっているものと同じですね。

○そして、**全国高等学校選抜囲碁大会**。これは県予選の次に九州大会があり、九州ブロックの代表として出場権を獲得します。学校対抗の団体戦には一つの学校から複数チーム参加可能ですが、個人戦が団体戦どちらかにしか出られません。九州大会では、個人戦の県代表3人のうち2人は9路盤の対局もあります。19路盤の上位2人、9路盤から2人が全国大会にコマを進めるのですが、重複する場合は19路盤が優先され、9路盤は繰り上げて代表が決まります。また、前年度の成績によって各ブロックの枠が増減するようです。息子は、9路盤の部で2年続けて全国大会に出場することとなりました。

息子のおかげで、私もいろんなところに出かけ、たくさん楽しい思いをしました。ご当地の賞品もまた思い出の一つで、日向のはまぐり囲碁まつりの美しいはまぐり碁石は周知のところですが、阿蘇であったペア碁大会でいただいた、網がかかった立派なメロン、一昨年、長崎県団体囲碁大会で江藤先生率いる5人で勝ち取った豚の角煮もおいしかったな～。

小学校3年生の終わり頃、家から100mの託麻囲碁クラブへ必然的に通ようになり、囲碁がめちゃくちゃ強い近所のお姉ちゃんに憧れて迷いなく真和中学高校に進学した息子。対局しては走り回り、楽しいが一番であり努力もせず真面目な生徒ではなかったですが、田中先生、西山先生ご夫妻をはじめ、託麻囲碁に来られていた大人の方々からたくさんの愛情を受けて育てていただいたこと、言葉にできないほど感謝しています。のおかげで、囲碁は間違いなく彼の人生において心の拠り所となると思います。本当にありがとうございました。また、時が経っても会えばいつの間にか肩を寄せ合っている同士に会えたことも、かけがえのない財産です。

水谷 勇斗・母

待ちわびた

5 カ月ぶりの子供囲碁大会！！

■ 熊日 囲碁段級位認定戦



7月19日（日）熊本日日新聞社にて段級位認定戦が開催され、94 人の子供達が参加しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のために春からほとんどの大会が中止になってしまったので、熊本では約 5 カ月ぶりの子ども囲碁大会です。囲碁教室についても最近活動自粛から再開した教室ばかり、子ども達は皆マスクを着け、席もいつもより離しソーシャルディスタンスを保った状態で行われました。

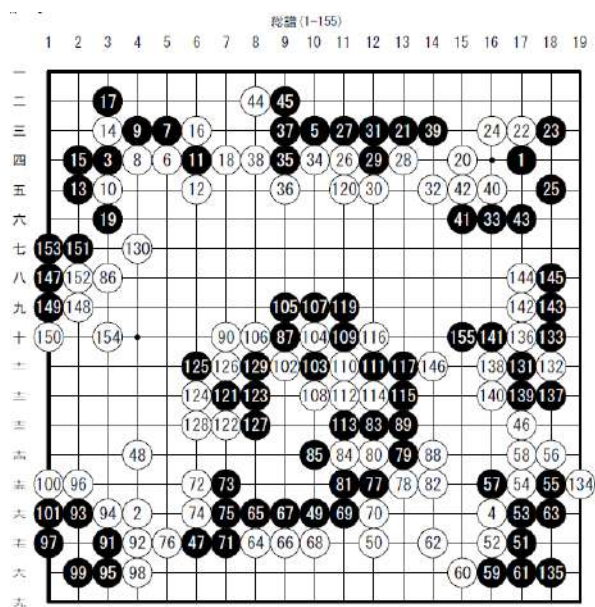
全勝者

宮本将伍(錦ヶ丘中 1) 高田笙真(附属小 4) 吉野 佑(飽田南小 2) 高田桂誠(附属小 2)
高木 蘭(画図小 6) 新井柊平(日吉小 5) 小峯みなみ(清水小 3) 田中慈温(尾ノ上小 4)
榎本晴希(出水南小 3) 木下瑠人(大浜小 6)

棋譜

結果：黒番 18 目半勝ち

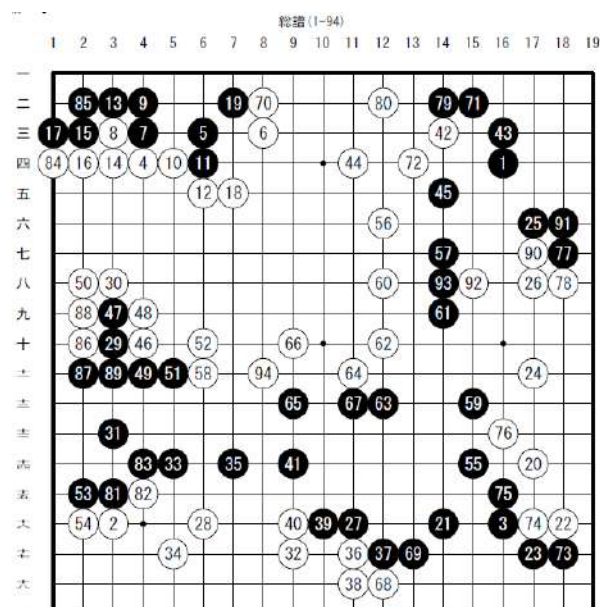
黒番：宮本将伍（錦ヶ丘中 1 年） 白番：米田伊吹（人吉一中 1 年）



(118) [104]

結果：白番 中押勝ち

黒番：奥村親良（東町中 1 年） 白番：國松慶（託麻原小 3 年）



大会の写真





**熊本子ども囲碁普及会は、
子ども達が大好きな囲碁に好きなだけ打ち込めるよう
これからも活動をしていきます！！**

■ 吉岡薫八段(佐賀県出身)熊本の子供達に指導碁

熊本も梅雨入りした6月14日(日曜日)、1日中雨という予報にもかかわらず、まずまずの天気恵まれました。吉岡プロが佐賀から連れてこられた小学六年生の樋口駿君、そして熊本の小学3年生から高校2年生までの8名、計9名の参加となりました。

予定どおり、13:00から吉岡プロによる四面打ちの指導碁が静かに始まりました。子供たちは1手1手に自分なりの考えに自信を持って吉岡プロに挑んでいます。吉岡プロも子供たちの気迫に答えるように、1手1手慎重に時には長考される場面もあり子供たちの為に真剣に考えてくださる優しいお人柄だと感心しておりました。

1人また1人と、プロに戦いを挑んだ子供たちは打ち負けされています。それでも、「この手良い手でしたね」「これは、こちらの方が良かったね」「ここは、私の方が危なかったですね。」など吉岡プロに優しい笑顔で、言葉をかけてもらい、子供たちはそれぞれ納得しつつも、新たな闘志が沸き上がっているように見えました。

全員が打ち終わったのは17時15分。吉岡プロに勝ったのは、最後に打った佐賀の樋口君だけでした。子供たちが帰ったあと、吉岡プロに熊本のこどもたちはいかがでしたか?とお尋ねしました。熊本の四天王と呼ばれる子供たちは本当に強くなっていますね。強いものに戦いを挑む姿勢が頼もしくこれからますます強くなるでしょうと、おほめをいただきました。また熊本の子供達と囲碁を打つ機会をぜひもちたいとも言われ、お帰りになりました。長時間、吉岡先生ほんとうにありがとうございました。

また、内田直也名誉肥後本因坊はじめ、熊本の先生がた、そして鹿児島からおいで下さった和田様につきましても、子供たちへのご指導ありがとうございました。

今村教室 平山博子



■ 囲碁俳句

春 新年の 初手は天元 はにかみぬ

夏 ソーダ水 泡消えるまで 長考す

秋 星月夜 あれは愚形と 指さす子

冬 窓に雪 詰碁集には 赤き丸



以上は 俳誌「人」会員 田中耕一さんが詠まれた句です。

田中耕一さんは、元広町碁会所席主で現在は水道町今村教室の指導もされています。

■ ■ お知らせ

1 吉備真備杯こども棋聖戦県予選は中止

10月18日（日）に開催を予定していましたが、12月開催予定の同全国大会が、新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止になったため、県予選は中止しました。

2 研鑽会の再開

研鑽会再開を計画していたところ、幸い、日本棋院県本部のご好意で、会場は交通も便利な水道町今村教室にご協力いただきました。そこで、新しい生活様式による感染防止を徹底することで、研鑽会が再開されることとなりました。

再開1回目は、8月22日（土）13時から開催しました。参加者は、小2から中1までの8名で、棋力は2級から五段。そして講師は、内田直也名誉肥後本因坊ほか5名の高段者です。

人吉から参加した上村光輝二段（小4）は、自宅が浸水被害を受け、このところほとんど対局していないとのことでした。最後まで残り、17時過ぎまで熱心に指導碁を打ってもらっていました。

研鑽会日程等は、次のとおりです。皆さんの参加をお待ちしております。ただし、会場及び講師の都合上、各回15名程度ですから、早めにお申込みください。

●研鑽会日程： 9月20日（日） 9時から、会場はあいぽーと（交通局前）

10月18日（日）13時から、会場は同上

●講師は：内田直也名誉肥後本因坊ほか

●募集内容は：棋力は5級以上有段者、アマ有段者又は高段者を目標にしている小中高生

●参加申込は：毎月、研鑽会前日までに子ども囲碁普及会芦田事務局長（090-8664-0916）にSMSで「名前、段級位、学年、教室名、〇月〇日の研鑽会に参加」の旨、入力送信。会費は500円。

3 今後の主な大会日程

11月14日（土）第33回交流大会、ジュニア本因坊戦予選

12月20日（土）第25回熊日青少年囲碁の集い

新型コロナウイルス感染状況等によっては、今後、大会日程や会場を変更する場合があります。その場合は、ホームページや当囲碁便りに掲載しますから、ご確認ください。

なお、ホームページは、インターネットの「熊本子ども囲碁普及会」で検索ください。

熊本子ども囲碁便りの配布先について

この囲碁便りは今回で77号になります。年に約6回程度発行していて毎回600部印刷しています。配布先は主に各教室、保護者、賛助会員、囲碁関係者、熊本市内の各小中学校にも配布しています。皆さまが子どもの集まり等で部数が必要な場合は事務局までお知らせ下さい。

■ ■ 会員一覧

主旨に賛同いただき、今後も賛助会員として継続を賜りますようお願い申し上げます。

<法人会員>

熊本電気鉄道（株） ・ ルンビニー幼稚園 ・（税）岩本・神毛会計事務所

<個人会員>

芦田司・池田篤郎・石塚正司・磯谷重和・市来信子・上野剛彦・江富祐子・大河内俊子・奥園惣幸・奥村拓司・
風口英利・片岡不可止・鎌田聡・川口雄一・駒崎照雄・倉田千佳子・桑原五夫・五師功仁・坂口信春・坂口仁寿・
坂田敏昭・坂田祇彦・定永道明・佐村雄二・下地明友・下地君代・ジャイルス仁美・新道哲也・瀬口良三郎・
竹屋純子・田口信夫・田坂照夫・鶴山繁實・寺本博明・徳尾芳道・徳尾幸子・鳥井郁代・長田幸基・中村寛・
中拂達・西山浩介・西山育子・福間喜一郎・藤川雅朗・宮本典明・安川俊文・安田節爾・八塚敬子・吉永茂
毛利秀士・松尾孝・米田健一・金枝雅治・高田若菜・藤崎幸次郎・元田美智子 （敬称略）

■ ■ 各地の教室・・・（アイウエオ順）

- 一新こども囲碁教室 （熊本市中央区新町 096-352-7639）
- 尾ノ上コミュニティセンターこども教室 （熊本市東区尾ノ上 096-340-8731）
- おやこ囲碁交流会 （熊本市南区出仲間 080-3376-0407）
- 京塚子ども囲碁教室 （熊本市東区京塚 096-383-5492）
- 熊本母と子の囲碁教室 （熊本市東区下江津 096-370-2263）
- 熊本西囲碁教室 （熊本市西城区城山大塘 090-6779-5250）
- 佐土原子ども教室 （熊本市東区佐土原 096-367-1707）
- 城南こども囲碁教室 （熊本市南区城南町阿高 779-14 0964-27-7505）
- 水道町今村教室（熊本市中央区水道町 9－2 5 片岡ビル 5 F 090-8629-6103、080-1737-9298）
- 日本棋院玉名支部教室 （玉名市岩崎 0968-74-4968 ）
- 日本棋院人吉球磨支部教室 （人吉市城本町 0966-28-3111）
- ヒカルの碁スクール「阿蘇」 （阿蘇市一の宮町宮地 050-3481-7045）
- 松尾東子ども囲碁教室 （熊本市西区上松尾 096-329-6951）
- 武蔵ヶ丘コミセン子ども囲碁教室 （菊池郡菊陽町光の森 1 丁目 3517 番地 3 096-232-5697）

（編集後記）

コロナ禍により、大会等の中止が相次ぎご迷惑をお掛けしました。盛りだくさんの大会等の記事が掲載できるよう、早い収束を祈るだけです。また、記事の充実も図っていきますから、編集記事に対するご意見や編集作業に協力したい方がおられましたら、ぜひ事務局までご連絡ください。 事務局長：芦田司（090-8664-0916）、編集者：上村英樹